

思いやりと優しさのある、良質で安全な医療を提供いたします。

HOKUTO TIMES

大洲中央病院広報誌「ホクトタイムス」

No.

32

2012/10



大洲中央病院の
回復期リハビリは
28名のセラピストが
365日対応しています。

理学療法士 平井 雄介

Zoom Up!
Oozuchuo Hospital

病院内

【回復期リハビリテーション病棟】

患者さんにより良い毎日を 送っていただくために

回復期リハビリテーション病棟とは、入院された患者さんが急性期治療を行った後に、一定期間リハビリを集中的に行い、損なわれた日常生活機能を再獲得して、自宅や職場への早期復帰を実現するため、医師・リハビリスタッフ・看護師・ヘルパー・ソーシャルワーカーを中心に、他の職種も一体と

なってお手伝いするための病棟です。

「医療制度上、入院できる対象疾患が限定されており、入院期間も疾患別に60～150日と決まっています。入棟後に生活機能評価を行い、本人やご家族の意見も聞きながら患者さんの身体状況に合わせてリハビリ計画書を作成し、これに沿ってリハビリを行っていきます。また、ソーシャルワーカーを中心として、退院後の生活支援のサービス利用などの橋渡しのお手伝いもします」(医師:宇野潤一郎)

患者さんや家族を交えて週2回行われているカンファレンスの様子。スタッフがそれぞれの意見を出し合うことで情報を共有し、今後のリハビリに生かしていきます。



1人の患者さんを さまざまなスタッフがサポートする チーム医療を実践中

ヘルパー 富永 実和子 | 医師 宇野 潤一郎 | 看護師 近澤 あゆみ

Zoom Up!
Oozuchuo Hospital



【回復期リハビリテーション病棟】

チーム医療は 現代のリハビリの形です

医師を中心として、長時間患者さんを看ている看護師、ヘルパー、集中的に機能回復をサポートするリハビリスタッフ、そして社会生活・日常生活をトータルでバックアップするソーシャルワーカーがそれぞれの立場で意見を出し合います。大洲喜多地区で回復期リハビリ病棟があるのは大洲中央病院だけです。

「病棟が立ち上がってから5年になりますが、職種が違うと考え方も違うので開棟当初は戸惑いました。でも、他の職種のスタッフから学ぶことも多く、今では患者さんを中心に積極的な情報交換が来ています」(看護師長:土居由佳里)

小さな情報もみんなで共有しています。患者さ

んのちょっとした変化に気づき、リハビリの段階を進める時期も見逃しません。反対に患者さんの体調に合わせて無理をしないという判断もできるのです。

「当たり前のことですが、まず患者さんの希望をお聞きして、それに沿ったリハビリを提供することを心掛けています。リハビリ室でセラピストと行う機能訓練も重要ですが、着替えやトイレといった日常生活動作すべてがリハビリになります。セラピストだけではリハビリは行えません。良質なリハビリを提供するためには看護師、ヘルパーと協力して行うことが何より大切なんです」(作業療法士:大野竜馬)

新しい東館2階に45床の 回復期病棟が完成します

新しいリハビリ室になり入浴・排泄・調理など、より自宅に近い環境での訓練が可能になりました。

「スタッフをご自宅に伺って、回復の程度や機能に応じて危険な箇所を指摘し、患者さんが生活しやすいよう細かいことを提案することもあります」(ソーシャルワーカー:池田辰也)

入院中にご家族の方に病院でのことを逐一報告し、小さな進歩も問題点も共有しています。

「私たちは患者さんの気持ちに寄り添った看護やリハビリを実践しています。ご自宅へ戻られる時、患者さんやご家族の方に“ありがとう”と言っていた

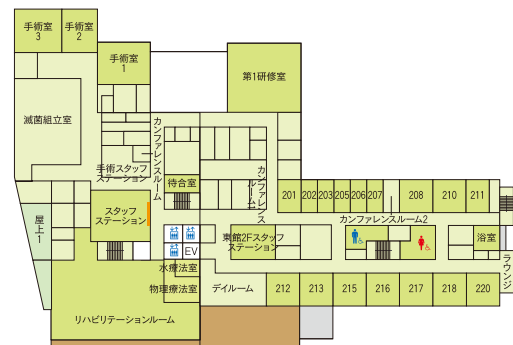


患者さんと院内の屋上庭園を散歩する作業療法士。これもリハビリの一環。患者さんとの話らしいに思わず笑みがこぼれます。

だけることが何よりの喜びなんです」(医師:宇野)

平成25年2月には45床の回復期病棟も完成予定です。これまで以上に機能も充実しますのでご期待ください。

●新しい大洲中央病院2F



退院後を見据えて患者さんのトイレ訓練をする理学療法士と看護師。機能を最大限に引き出し、希望を聞きながらリハビリを進めます。



大洲中央病院 医師
越智 明子 Ochi Akiko

インフルエンザ

予防をしっかりとって寒い冬を乗り切りましょう

少しずつ寒さを感じるようになり、今年もインフルエンザの流行する季節が近づいてきました。

インフルエンザの原因となるインフルエンザウイルスはA型・B型・C型に大きく分類されます。このうち大きな流行の原因となるのはA型・B型で、日本では例年12月～3月に流行しています。

インフルエンザの症状は、38～40度の高熱、関節痛、筋肉痛、倦怠感など、通常のかぜ(感冒)に比べて全身症状が強いのが特徴です。さらに通常のかぜと同じように、のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳もあります。また気管支炎や肺炎、小児ではまれに脳症を合併して重症化することがありますので、抵抗力の弱い乳幼児や高齢の方、免疫力の低下した方は注意が必要です。

インフルエンザにかかってしまった場合ですが、まずは医師の診察を受けましょう。発症から48時間以内に使用すれば症状を軽くする効果のある抗ウイルス薬がありますので、インフルエンザが疑われる症状が出た場合は早めの受診をお勧めします。また安静にして十分な水分摂取をするようにしてください。発症から3～7日ほどは他の人に感染させる可能性が高いので、外

出を控えマスクを着用しましょう。

インフルエンザはかかると大変つらい病気です。予防をしっかりとって寒い冬を乗り切りましょう。

【インフルエンザの予防法】

① 流行前にワクチンを受けましょう

必ずかからないわけではないのですが、かかった場合の重症化を予防する効果があります。またワクチンの効果は、接種後2週間から半年ぐらいのため毎年接種する必要があります。

② 外出後はうがい、手洗いをしっかりとしましょう

③ 室内の温度、湿度を適切に保ちましょう

加湿器などで50～60%の湿度にしましょう。

④ 十分な栄養と休養をとりましょう

体の抵抗力を高めるのも予防に大切です。

⑤ 流行している時期はできるだけ人混みを避けましょう

特に高齢の方や心疾患、肺疾患など持病のある方、妊娠中の方などインフルエンザに感染すると重症化する可能性の高い人は注意が必要です。やむを得ず出かける場合はマスクを着用して感染を予防しましょう。

院内美術館 ③

すぐそばにある絵画



『光彩』

大河原典子作

外貌から人格や生き方が見える絵

今回は、本館1Fのエレベーターホールにある人物画です。作者の大河原典子さんは、現在35歳。この『光彩』は明日の日本画壇を担う若手作家の発表の場である有芽(ゆうが)の会出品作品です。毎日の中で出会う人、花、草、空などから感じる美しさや喜びを生で実感した「リアル」な画風で表現するのが特長。この女性の表情から人格や生き方が見えてきますか? 若き作家の感性を感じてみてください。



大河原典子(おかわらのりこ) / 1976年生まれ / 日本画家 / 2004年東京藝術大学大学院博士課程修了 / 院展入選。前田青邨記念大賞 / 女子美術大学非常勤講師 / 日本美術院院友 / 東京都出身

次号は「リンドラーホフの庭」をご紹介します。

からだに効く

レシピ

2

鮭のおろし煮

良質の蛋白質が豊富な魚介類は、主菜として活躍する食材です。

■材料(2人分)

- 鮭の切り身……………(2切)120g
- かたくり粉……………8g
- 油……………4g
- 大根(おろし大根)………100g
- 銀杏缶……………10g
- しめじ……………40g
- 砂糖……………3g
- みりん……………14g
- 塩……………1.2g
- 濃口醤油……………6g

■作り方

- ① 魚はかたくり粉をつけて焼いておきます。
- ② しめじはほぐします。
- ③ 大根はすりおろします。
- ④ 鍋にだし汁、調味料を煮立て、しめじを入れ魚を加え、煮汁をかけながら、しばらく煮込みます。
- ⑤ 魚に火が通ったら、大根おろしを加えひと煮します。
- ⑥ 人参は花形に切り、うす味で煮て添えます。



Point!
大根おろしは汁ごと全部入れましょう。冬場は煮汁に水溶きかたくり粉でとろみをつけるとういいます。

火災訓練と防災設備の点検を行いました



8月30日に、全職員を対象に火災訓練を行いました。新病院が完成(一部)してから初めての訓練ということもあり、防災設備の点検、避難通路の確認、通報訓練など様々な訓練をしました。

特に、今回通報設備が新しくなり以前よりも簡素化され、スムーズに院内放送ができるようになっており安心しました。

火災はあってはならないことですが、万一に備えて日頃から整理整頓を心掛けたり、避難通路を確認するなど、常に防災意識を持ち続ける事が大切だと実感することができました。

医事課 中島 友彦

院内感染防止対策セミナーⅢ開催

9月21日に、感染管理認定看護師の村上早苗先生を講師に招き、院内感染防止対策セミナー「感染対策視点での環境整備」の研修を行いました。79名の職員が参加。先生には事前に院内を見学していただき、現状をふまえた講義をしていただきました。感染対策の基本についての知識を深めるとともに、現場の改善に繋がることができた研修でした。



看護部 外来主任 亀山 州平

互助会ボーリング大会を開催しました



暑さも落ち着き始めた9月の末、互助会による毎年恒例のボーリング大会を開催しました。場所はアクアボーリング場で108名の職員が参加しました。

ボーリングをするのは、この互助会ボーリング大会のときだけという方が多く、真っすぐ投げられない人、腕がパンパンになる人が続出する中、皆さん楽しみながらワイワイ盛り上がりました。

これからも、楽しいイベントが増えていけば良いと思います。

放射線科(互助会会長) 井上 靖之

外来診療医師一覧表

診療科目		木曜	金曜	土曜	日曜	月曜
内科	1 診	大久保※	大久保※	大久保※	大久保※	池 本※
	2 診	寺 尾	池 本※	池 本※	寺 尾	寺 尾
	3 診	井 上	近 藤	寺尾(第1・3・5)	近 藤	井 上
		[初診]		近藤(第2・4)	[初診]	[初診]
4 診		越 智	藤 原※	池本(第1・3・5)	越 智	
		[初診]		小島(第2・4)	[初診]	
外科	1 診	森 岡	森 岡		森 岡	森 岡
	2 診	満 谷		満 谷	満 谷	満 谷
	3 診		武 内	武 内		
整形外科		栗 田	栗 田	栗 田	栗 田	栗 田
泌尿器科		清 水	清 水	清 水	清 水	清 水
脳神経外科	1 診(再診)	橋 本	西 原	宮 崎	西 原	橋 本
	2 診(新患)	宮 崎	宮 崎	西 原	橋 本	宮 崎

※内科の月曜は今村先生が担当する場合があります。

編集後記

いよいよ秋も深まり、紅葉のきれいな季節になりました。この時期に大洲とえば『いもたき』。愛媛での発祥の地といわれる大洲市は300年以上の歴史があります。また、藩政時代には庶民の親睦融和の行事として各地で行われていたそうです。温かい『いもたき』を食べて寒さを吹き飛ばしましょう。

私たち職員も院内旅行・レクリエーション等を通して親睦を深め、質の高いチーム医療を実践できるよう日々努力していきます。

発行/医療法人 北斗会 大洲中央病院

編集/広報委員会

寺尾光司(事務部長・理事)/京河(放射線科)
/高岡(師長)/伊達・谷口(看護部)/
福田・和田(リハビリテーション科)/
松本(総務)/檜巻(栄養科)

受付時間 午前8時00分～午前11時30分

診療開始時間 午前9時00分～ 担当医師は緊急手術などで変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。(休診になる場合あり) ※は、予約診療になっています。

休 診 日 救急診療のみ…11月3日(出)、11月23日(金)、12月23日(日)、12月30日(日)
(11～1月) 休診日……………火曜、水曜、12月31日(月)、1月1日(火)、1月2日(休)、1月3日(休)、
1月14日(月) ※12月24日(月)は通常の診察です。1月4日(金)～通常どおりです。

医療法人 北斗会
大洲中央病院
Oozuchuo Hospital

